

CORONA Image judgment

画像判定ソフトウェア(各種形状対応)

# COIJ-01

HDカメラシステムとの組み合わせでカスタマイズ可能

各種形状をかんたんに選択判定

点滅周期の判定

監視状態も見やすく表示

判定が難しい色も設定可能

ログファイル出力(CSV ファイル)

判定画像ファイル出力(BMP ファイル)

外部 PC より、操作が可能



●画像判定ソフトウェア(MAIN 画面)



●各種形状をかんたんに選択

【4 種類の選択方法が可能】



<長方形>



<楕円形>



<フリーハンド>



<多角形>



●選択枠の名称が見やすく表示

選択枠にエリア名称表示します。

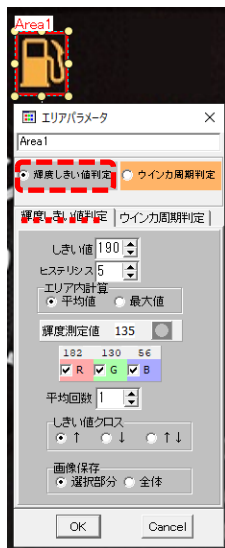
エリア名称表示ON・OFF機能（15 ページ「⑮ エリア名」を参照）

※長方形、楕円、フリーハンド、多角形 共通



選択枠のエリア名

●難しい色も判定が可能



- 名称 ; 輝度しきい値判定
- しきい値 : 190 (デフォルト値)  
RGB値を参考にしてしきい値を設定して下さい。
- ヒステリシス : 5(デフォルト値)
- エリア内計算 : 平均値(デフォルト値)、最大値
- 輝度測定値 : 平均値表示
- RGB : RGB(参考値)表示  
参考値が少ない場合は☑を外して下さい。
- 平均回数 : 1(デフォルト値)
- しきい値(判定処理): ↑(点灯)、↓(消灯)、↑↓両方(点灯・消灯)
- 画像保存 : 選択部分(デフォルト値)、全体

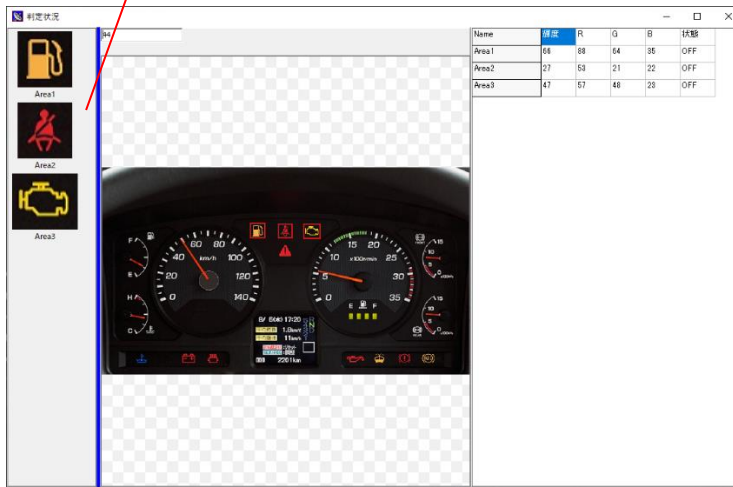
●点滅周期の判定が可能



- 名称 : ウィンカー周期判定
- 正常周期範囲(回/分): 0 ~ 100(デフォルト値)  
周期値を参考にして設定して下さい。
- 輝度しきい値 : 120(デフォルト値)  
RGB値を参考にしてしきい値を設定して下さい。
- ヒステリシス : 5(デフォルト値)
- 輝度値 : 平均値表示
- RGB : RGB(参考値)表示  
参考値が少ない場合は☑を外して下さい。
- 画像保存 : 選択部分(デフォルト値)、全体
- 周期 : 回 / 分

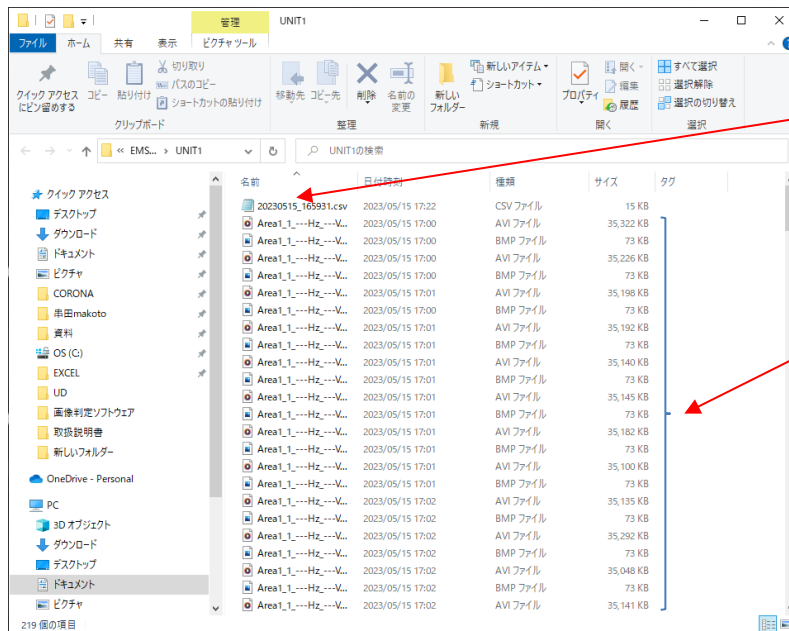
●監視状態も見やすく表示

現在、監視中



- ・ 輝度
- ・ R
- ・ G
- ・ B
- ・ 状態

●ログファイル(CSV ファイル)、エラー画像ファイル(BMP ファイル)出力



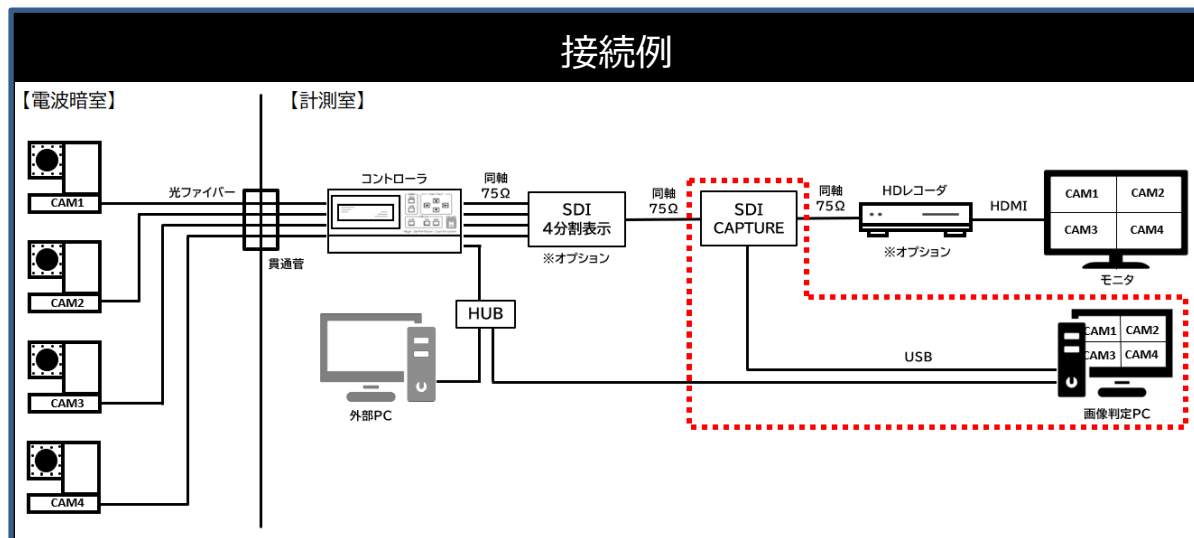
ログファイル

エラー画像ファイル

## ●接続例

PC に本ソフトウェアをインストールし、カメラシステムに接続する。

※「SDI 4 分割表示」、「HD レコーダ」はオプションです。



## ●動作環境

ソフトウェアの動作環境は下記の通りです

対応機種	USB3.1 Gen 1(USB3.0) Standard A または、 USB Type-C コネクターを搭載した Windows パソコン
対応 OS	Windows 10 (64bit のみ)、Windows 11
デスクトップパソコン動作環境	
CPU	Core i5 - 2400 以上、AMD Ryzen7 以上
メモリー	8GB 以上 (推奨:16GB)
グラフィック	Intel HD Graphics 2000以上 NVIDIA GeForce GT 440 以上
解像度	1920×1080 (フル HD)
ノートパソコン動作環境	
CPU	Core i5 - 2410 以上、AMD Ryzen
メモリー	8GB 以上 (推奨:16GB)
グラフィック	Intel HD Graphics 2000以上 NVIDIA GeForce GT 540M 以上
解像度	1920×1080 (フル HD)



【MEMO】

---

コロナ電子工業株式会社  
〒140-0001 東京都品川区北品川4丁目10番9号  
TEL:03-5447-5713 FAX:03-5447-5714  
URL:<http://www.corona-e.jp/>

